

〔国際会議開催〕

申請者	滋賀大学 教授 義久 智樹	2235010
国際会議名称	2024 IEEE 48 th Annual Computers, Software, and Applications Conference	
開催期間	2024 年 7 月 1 日～7 月 4 日（4 日間）	
開催場所	大阪大学中之島センター（大阪府大阪市）対面形式	
申請者の役割	Local Arrangement Committee Chair	

概 要：

IEEE COMPSAC はコンピュータおよびソフトウェアと、それらの応用技術に関する国際会議である。高度な AI 技術によって複雑化するコンピュータおよびソフトウェアと、それらを人間が創造的に活用するための応用技術に関して、各分野の研究者が最新の研究成果を発表し、また、コンピュータと人間社会の融合たるサイバーフィジカル世界を調和的・持続的に発展させるためのビジョンについて討論を行うことを目的として開催された。

会議は 2024 年 7 月 1 日から 4 日間にわたって開催され、参加者数は計 388 名であった。なお、このうち 256 名が海外からの参加者であり、日本を含め 35 カ国以上からの参加があった。

会議プログラムは、3 件の基調講演、2 件のパネル討論、13 のシンポジウムセッション、31 のワークショップセッションの他、速報論文セッション、学生セッション等から構成され、基盤技術と応用技術にまたがる幅広いトピックにて、数多くの発表・議論が為された。基調講演ではコンピューティングシステムの省電力化やハードウェアレベルでのマルウェア検出技術等のテーマで講演がおこなわれた。パネル討論では、Public Safety に資するデジタル技術とその応用や、メタバースの可能性と課題について、ディスカッションがおこなわれた。またソーシャルイベントには数多くの参加者が集まり、交流を深めた。

以上のように、IEEE COMPSAC 2024 は、多岐にわたるトピックにおいて研究者同士が交流し、研究に対するフィードバックや、最新の技術動向に関する情報を得、また相互の連携を促進する場として、成功裏に開催された。